

応援団 結団式行われる



速報新聞

キマグレ

発行所

彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

テーマ曲は「GO WEST」

3月5日、生徒応援団の結団式が生徒会の主催で行われた。式では応援についての説明がされ、実際にCDを流しての応援歌の練習も行われた。



結団式は学年末考査最終日のテスト終了後に行われた。体育館にクラスごとに整列した生徒たちの前には野球部員が並んだ。今回、生徒には応援歌の歌詞カードが配られた。最初に北林勝利先生が諸注意をされた後、野球部主務の京極秀平君(27)から「テストも終わり、開幕まであと2週間になりました。これから応援などで迷惑をかけることも多くなると思いますが、



応援団長の永福君(中央)と主務の京極君(左)

東高全体で甲子園に行きたいと思っています。応援よろしくお願いします」という挨拶があった。続いて応援団長の

この曲が応援テーマソングである『GO WEST』について「僕達にとつての『西』というのは憧れの夢舞台である甲子園です。全校の皆さんと甲子園にのりこんで行きたいと思ひ、この曲をテーマソングにしました」と、

を歌う声が聞こえてきていた。

永福剛史君(28)が「憧れの舞台でプレーする選手を勇気づけられる21世紀枠で選ばれたにふさわしい応援をしましょう」と挨拶をし、甲子園での応援の中心となるプラスバンド部と女子応援部員を紹介した。さらに永福君は本校の応援テーマソングである『GO WEST』に「僕達にとつての『西』というのは憧れの夢舞台である甲子園です。全校の皆さんと甲子園にのりこんで行きたいと思ひ、この曲をテーマソングにしました」と、



全校で一緒になって応援歌の練習を行う

に選ばれた経緯を話してくれた。その後は全校生徒で応援歌の練習が行われた。練習は2回行われ、いずれも永福君が「嗚呼英傑が夢のあと」という最初の一節を歌った後にCDが流され、全校生徒がそれに続いた。練習後は甲子園での生徒応援団の総括責任者である太田好則先生から「先日、毎日新聞の方からの話にあったように、本校は21世紀枠候補校の中でも最高の評価範囲になる学校が選ばれるので、全国の同窓生も非常に喜んでおられて、甲子園での在校生の応援や野球部のプレーを凄く楽しみにしておらる。甲子園に魔物が住んでいると言われるように普段通りのプレーをするのが難しい。普段通りにできるかどうかは君達の応援にかかっている。爽やかな応援をしてあげてほしい」と、応援についてのお話があった。結団式終了後、各部の部長には校歌と応援歌が収録されたCDが配られ、放課後には早速いくつかの部室から応援歌